

業界初!!

バイオ式生ゴミ処理機

エコループライン

eLoop line



バイオ生ゴミ処理機

バイオ
eLL
エル

循環

環境保全・循環型社会の構築を目指します

エコループラインから排出される残渣を堆肥として使用し、契約農家の米・野菜・茶を生産しています。

この一連のループ化を 「ecoループライン」

として提唱いたします。



食品リサイクル法

エコループラインはバイオ処理の最大利点を生かし環境保全・循環型社会の構築を目指し食品資源のリサイクルを積極的に取り組んでまいります。

業種別・再生利用等の実施率目標

食品製造業	85%
食品卸売業	70%
食品小売業	45%
外食産業	40%

食品リサイクル法 平成19年12月より「食品循環資源再生利用促進法」が改正されました。食品循環資源の再利用等の促進に関する法律(食品廃棄物リサイクル法)

主な規制対象先

食品メーカー、外食産業、ホテル、スーパー、百貨店、給食請負業者 ほか

規制内容

削減目標40～85% (平成24年まで)
①肥料・飼料への再利用
②発生制御・減量化

年間生ゴミ排出量100トンを超える事業者に対し処理内容の報告が義務付けられ、違反者には罰則規定が定められています。

エコループライン 3つの特長

投入できるもの



1 特許取得 破砕かくはん羽根 搭載!!

野菜や魚などそのまま投入OK!



Q なぜたった5分でこまかくなるの?

A この羽根がすごいんです。

特殊かくはん羽根が、破砕と母材の循環を同時にかつ連続して行うからです。

外形の破砕わずか

5分!



2 業界初!! 計量器 搭載!!

生ゴミ投入量や減量が一目で分かります。

Q なぜ計量器をつけたのですか?

A 分解に自信があるからです。

生ゴミ投入後



24時間後



3 驚異の分解力 バイオ生ゴミ処理剤

生ゴミ等の有機物を水と二酸化炭素等に分解

生ゴミが分解されるまで (10kgの生ゴミを処理する場合)

1. 投入前の状態



野菜はもちろん、牛や豚の骨、魚の頭など、今までの生ゴミ処理機では投入できなかった硬いものでもそのままの状態です。

2. 生ゴミ投入



3. 投入から5分後



投入した生ゴミは細かく砕かれ、母材と均一に混ざり合います。計量器は10kgを表示。

4. 投入から24時間後



計量器は0kgを表示。バイオeLLの働きにより、生ゴミは見事に分解されました。

バイオ生ゴミ処理剤



バイオ eLL (エル)

米ぬか、おから等にバチルス属や光合成細菌群を中心に、多種多様の微生物を固定化させた、発酵光合成型の微生物製剤です。純粋培養された、たくさんの有用微生物が共存し、各々の微生物がそれぞれ、個性的で多様な働きをします。従って、生ゴミ処理剤としてばかりでなく、土壌改良材としても有効です。

メンテナンス

定期的にスタッフが訪問し、高い処理能力を維持します。

メンテナンス内容

- 機械や運転管理のチェックを行います。
- 余分な母材を自動排出し、バイオ eLL を補充します。
- 引き抜いた母材はスタッフが持ち帰り、農園や家庭菜園等の土壌改良材として再利用させていただきます。
(お客様で引き抜き母材を使用したい場合はお気軽にご相談下さい。)



ちょっと教えて!



- 疑問1** 臭いは気になりませんか?
ほとんど気にならない程度です。スクラバーシステムにより脱臭します。
- 疑問2** 生ゴミ分解時に発生する水はどのように処理しますか?
温度調節機能により水分は蒸発しますので、排水は一切出ません。
- 疑問3** 残渣は毎日とり出すの?
1~3ヶ月のメンテナンス時に取り出します。
- 疑問4** 基本的な操作手順を教えてください。
生ゴミ投入後、投入口のフタを閉めるだけです。



実際の操作パネル

⚠ エコループラインに投入できないもの



ゴム類



ポリ袋



たばこ



排油類



薬品



ガラス



金属



プラスチック類



ラップ・ホイル



陶磁器類



はし

その他
無機物

エコループライン設置事例

◆豊郷町役場



町内の家庭から出される食品残渣を回収し、肥料として循環。

◆旭化成(株)川崎工場



社員食堂から出される食品残渣を回収し、肥料として循環。

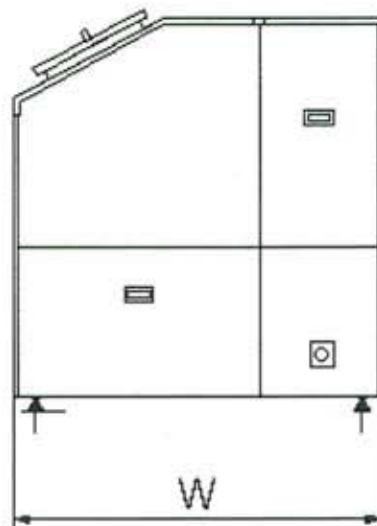
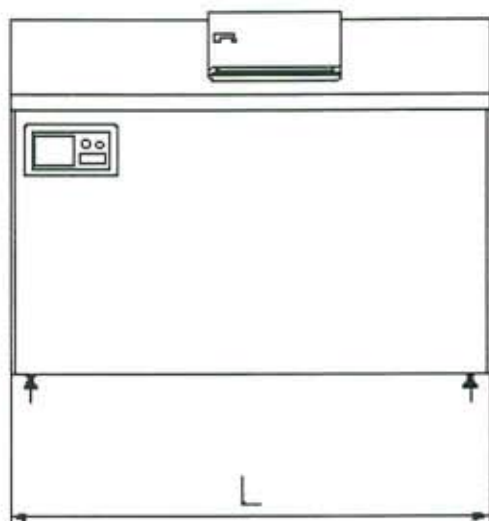
◆食品工場の処理事例

減容率

製パン工場 約98%
缶詰工場 約97%



エコループライン アイテム図・仕様



	100kgタイプ	250kgタイプ	500kgタイプ
形式名	LPC-100	LPC-250	LPC-500
動作方法	電気式		
攪拌方法	2軸循環方法	4軸循環方法	4軸循環方法
処理方法	破砕・バイオ式		
処理量/日	最大100kg	最大250kg	最大500kg
消費電力	10.55kw/h	23.55kw/h	33.15kw/h
1日当たり電力消費量	約70kw	約150kw	約200kw
減容率	約90%以上		
残渣取り出し頻度	約1カ月～3か月		
脱臭方法	スクラパー脱臭方式(別体式)		
給水/排水設備	給水必要/設備排水不要・スクラパー脱臭装置排水必要		
設置サイズ(mm)	L2300xW1650xH1800	L3500xW2300xH2000	L4200xW2300xH2200
必要設置スペース(mm)	L3500xW2000xH2200	L4500xW2600xH2300	L5300xW2700xH2500
電源	3相AC200v		
設備重量	約2t	約4t	約6t
設置可能場所 (屋外)	屋外		
(屋内)	屋内(排気設備必要)		
設備主要材質	ステンレス鋼板(SUS304)		
安全装置	処理層内温度異常加熱防止装置、処理層内温度制御装置、温風加熱ヒーター制御装置、温風加熱ヒーターの異常加熱防止装置 投入口開口時の運転停止装置、攪拌過負荷停止装置、タッチパネル操作ロック装置、非常緊急停止ボタン等		

お客様のニーズに合わせて100kg～800kg / 日まで設計、見積り致します。
コスト削減やエコ活動に最適な提案を私どもは行っていきます。

デモ機をご用意しております。お気軽にご相談ください。



お問い合わせ先

〒239-0835

横須賀市佐原 2-1-3

株式会社 ヤサイクル

TEL 046-833-5841

FAX 046-833-5842

<http://www.yasaicle.com>

